

SAFEGUARD 階段滑り止めカバー設置方法

設置場所：木材、スチール、及びコンクリート

屋外使用の場合、基材（木材、コンクリートなど）の膨張/収縮を補う為、SAFEGUARD®階段用滑り止めカバーに穴を開ける際には、1/8インチより大きいドリルビットを使用してください。

- STEP1. 設置場所に穴をあける前にカバーの配置場所を決定します。(通常、階段の中心に設置)。階段の最上段から順に作業することをお勧めします。
- STEP2. カスタマイズオーダーにより穴あけ対応も可能です、別途ご相談ください。カバーに穴があらかじめ開けられている場合は、STEP8に進んでください。
※通常商品には穴はあいておりません。
- STEP3. 端からの位置を測定し、全段差でカバーを整列させてください。
- STEP4. 設置場所にカバーを置き、ネジ位置を決めてください。
- STEP5. 位置決めの際、カバーの垂直部（鼻先）が、階段の前縁にぴったり当たるようにしてください。
隙間があるとカバーの割れや破損等の原因になる恐れがあります。
- STEP6. 決定したドリル穴位置のカバー下側に鉛筆などで印を付けます。
カバーの破損や割れ等を避けるため、穴をあける位置はカバーの端から少なくとも1インチ(25 mm) 以上間隔をあけてください。
- STEP7. 平らな作業スペース上にカバーを下側（平らな面）が上になるように置き、適切なサイズのドリルビットを使用し、印を付けた位置に穴をあけます。
穴あけ作業時は、木製の板等を使用してサポートすることをお勧めします。
- STEP8. 1段目の穴位置を他の段の位置決めの基準として使用し、基準穴をあけると全体の位置が容易に統一できます。
設置場所が木の場合は基準穴は不要です。
- STEP9. カバーを取り付ける位置に基準穴をあける位置を調整します。
- STEP10. 基準として使用する1段目のカバーを配置し、カバーにあけた穴に先が細いペン等を使用し基準穴をあける位置に印をつけ、カバーを取り外します。
- STEP11. ドリルで適切な深さまで基準穴をあけます。
- | | |
|--------|--------------------------|
| コンクリート | 拡張ボルトのプラスチックスリーブの深さまで |
| スチール | 可能な限り深く |
| 木 | 基準穴は特に必要無し。あける場合はネジの深さまで |
- STEP12. ブラシ等でドリル穴あけによる塵埃を取り除きます。
- STEP13. 拡張ボルトを使用する場合、設置場所表面の塵埃を取り除いた後にプラスチック製のスリーブを基準穴に挿入します。
インサートスリーブの上部は、基準穴の上部と同じ高さにしてください。
- STEP14. カバーにあけた穴と基準穴の位置を正確に合わせて置きます。
木の上に設置または基準穴がない場合は、カバーをステップ上の好ましい位置に配置します。
- STEP15. 適切なネジを使用し、しっかりと固定させます。
しっかりと固定されていることを確認してください。



SAFEGUARD 階段滑り止めカバー設置方法

設置場所：グレーチング

- STEP1. 設置場所のグレーチングの網目位置が一貫しているかどうか確認します。
全ての段が同じグレーティング構成の場合は、テンプレートとして使用してドリル穴位置を決めることができます。
- STEP2. 設置場所に穴をあける前にカバーの配置場所を決定します。(通常、階段の中心に設置)。階段の最上段から順に作業することをお勧めします。
- STEP3. カバー底面にドリル穴の位置をマークします。ドリルホールは格子バーの中央に配置してください。
穴をあける位置はカバーの端から少なくとも1インチ(25 mm) 以上間隔をあけてください。
- STEP4. 1段目の穴位置を他の段の位置決めの基準として使用し、他の段のカバーにも基準穴位置に印を付けます。
- STEP5. 平らな作業スペース上にカバーを下側(平らな面)が上になるように置き、適切なサイズのドリルビットを使用し、印をつけた位置に穴をあけます。
穴あけ作業時は、木製の板等を使用してサポートすることをお勧めします。
- STEP6. グレーチング階段上にカバーを配置し、穴にボルトを差し込みます
- STEP7. グレーチングの下側からワッシャー、ナット、ボルトで固定します。
その際レンチ等を用いてしっかりと固定させてください。
全ての取付金具がしっかりと固定されていることを確認してください。

SAFEGUARD はしご用滑り止めカバー設置方法

はしご用滑り止めカバーはSikaflex接着剤にて取付を行いますが、金具を用いた取付も可能です。（大口径、チャンネル状の中空ラング等）。ステンレスまたはメッキカバーの場合、溶接がオプションです。

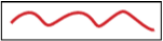
Anti-Slip HiTraction® COVERS Installation Guidelines

SAFEGUARD 階段滑り止めカバー接着方法

設置場所：木材、スチール、及びコンクリート

SAFEGUARDではSikaシリーズの湿気硬化ウレタン接着剤を推奨しています。ご使用環境、温度および湿度によって硬化時間が異なりますので接着剤の取り扱い説明書をご参照ください。

警告： カバー表面に接着剤が付かないように注意してください。
接着剤はすぐに結合し、除去が不可能になります。

- STEP1. 設置場所表面を掃除し、埃や瓦礫等があれば全て取り除く。
錆やシリコンコーティング、テフロンコーティングがあれば全て除去する。
凸凹がある場合は埋める等して平坦な表面状況にする。
- STEP2. カバーの配置場所を決定します。(通常、階段の中心に設置)。
- STEP3. 接着剤の接着を促進させる為、目の細かい紙ヤスリでカバーの下側を軽く擦ってください。
- STEP4. SikaFlex252を専用ガンにセットし、シールを穿孔してフローを開始します。
ご使用環境、温度および湿度によって硬化時間が異なりますので接着剤の取り扱い説明書をご参照ください。
- STEP5. カバーの平らな面側の縁から1-2インチの部分から全周に渡って接着剤を3/4インチ程の厚さで塗布します。
この時、カバー垂直部(鼻先) 部分に接着剤塗布は必要ありません。
- STEP6. 奥行6インチ超サイズのカバーの場合は、接着剤をまっすぐではなく
 このような波線でを使用することをお勧めします。
- STEP7. カバーを階段状の設置したい場所に配置し、スライドさせないようにしっかりと押さえて接着、固定させてください。
- STEP8. カバーを密閉させ、水分等が入り込むのを防ぐため、カバーと階段との間を接着剤で埋めてください。

SAFEGUARD はしご用滑り止めカバー接着方法

ラウンド型 & 角型

SAFEGUARDはしご用滑り止めカバーの接着剤による接着は1つの選択肢です。タック溶接による設置が最も好ましい設置方法ですが、ホットワークの実施が困難な場合等、接着剤による接着も選択肢として可能です

- STEP1. 設置場所表面を掃除し、埃や瓦礫等があれば取り除く。
錆やシリコンコーティング、テフロンコーティングがあれば全て除去する。
凸凹がある場合は埋める等して平坦な表面状況にする。
※炭素鋼には特に注意が必要です。
- STEP2. 接着剤の接着を促進させる為、目の細かい紙ヤスリでカバーの下側を軽く擦ってください。
- STEP3. SikaFlex252を専用ガンにセットし、シールを穿孔してフローを開始します。
ご使用環境、温度および湿度によって硬化時間が異なりますので接着剤の取り扱い説明書をご参照ください。
- STEP4. カバーの平らな面側の縁から1インチの部分から接着剤を3/4インチ程の厚さで、反対側の縁まで1インチの部分まで塗布します。
- STEP5. カバーをはしごの設置したい場所に配置します
- STEP6. カバーをスライドさせないようにしっかりと押さえて接着、固定させてください。

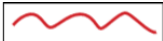
接着剤とネジ固定の併用

接着剤とネジ固定を併用することで、SAFEGUARD滑り止めカバーをより強力に取り付けることができます。
また、SikaFlex接着剤でカバー周囲をシールすることで水分等がカバー下側に浸透するのを防ぐ効果も期待できます。

SAFEGUARD 階段滑り止めカバー接着方法

設置場所：木材、スチール、及びコンクリート

ネジ固定部分の設置方法STEP1～14にて設置後、下記工程となります。

- STEP15. 設置場所表面を掃除し、埃や瓦礫等があれば全て取り除く。
錆やシリコンコーティング、テフロンコーティングがあれば全て除去する。
凸凹がある場合は埋める等して平坦な表面状況にする。
- STEP16. カバーの配置場所を決定します。
- STEP17. 接着剤の接着を促進させる為、目の細かい紙ヤスリでカバーの下側を軽く擦ってください。
- STEP18. SikaFlex252を専用ガンにセットし、シールを穿孔してフローを開始します。
ご使用環境、温度および湿度によって硬化時間が異なりますので接着剤の取り扱い説明書をご参照ください。
- STEP19. カバーの平らな面側の縁から1-2インチの部分から全周に渡って接着剤を3/4インチ程の厚さで塗布します。
この時、カバー垂直部(鼻先) 部分に接着剤塗布は必要ありません。
- STEP20. 奥行6インチ超サイズのカバーの場合は、接着剤をまっすぐではなく
 このような波線でを使用することをお勧めします。
- 注意！** 接着剤がカバーにあげた穴にかからないように注意してください
- STEP21. カバーにあげた穴と基準穴の位置を正確に合わせて置きます。
カバーを階段状の設置したい場所に配置し、スライドさせないようにしっかりと押さえて接着、固定させてください。
- STEP22. 適切なネジを使用し、しっかりと固定させます。
しっかりと固定されていることを確認してください。
- STEP23. カバーを密閉させ、水分等が入り込むのを防ぐため、カバーと階段との間を接着剤で埋めてください。